

Takata

☆ 広報りくぜんたかた

8

August 2023

No.1149

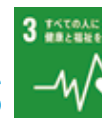
高田松原海水浴場

※関連ページ2・3ページ

主な内容

- p2 Front Topics (高田の海に夏のにぎわい)
- p4 Events (七夕まつり・にこにこサッカー教室)
- p9 観光インフォメーション
- p10 地域の話
- p14 INFORMATION

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



陸前高田市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

東北初!

高田松原 ウォーターパーク

常設型海上アスレチック

今夏、高田松原海水浴場には、巨大な遊具を組み合わせた海上アスレチック「高田松原ウォーターパーク」が開設されています。常設型のものとしては東北初となる本アスレチックは、高さ3mの滑り台や大きなトランポリンなど、大人も子どもも一緒に楽しめるスポットになっています。

ナル ちばあきひろ
(株)NALU 代表取締役 千葉明宏さん

震災によって失われた海水浴場の賑わいを取り戻したいという思いからこの企画を始めました。多くの人がまた海へ遊びに戻ってくればうれしいです。



- ◆開設期間…8月20日(日)まで
- ◆利用時間…午前9時～午後4時
- ◆料 金…大人(高校生以上)2,500円、子ども(中学生以下)1,500円
※お盆期間(8月12日(土)～16日(水))は大人3,000円、子ども2,000円
- ◆予約方法…ウェブサイトをご覧ください。



高田松原

広 田

高田の海水浴場が 海開き



7月15日(土)、高田松原海水浴場と広田海水浴場の海開き式が行われ、開設期間中(8月20日(日))の安全を祈願しました。

市観光物産協会の熊谷正文会長は「今年の高田松原には、かつての賑わいを取り戻す楽しい企画が盛りだくさん。安心安全な遊び場で事故のないシーズンにしていきたい」と、本年度の海水浴シーズンの抱負を語りました。

海開き当日はあいにくの雨に見舞われましたが、翌日からは天気に恵まれ、7月16日(日)から23日(日)の8日間、約2,000人が訪れ、高田の海を満喫しました。

高田の海に夏のにぎわい

高田フロンターレ
スマイルシップ事業

第7回 川崎フロンターレ

にこにこ サッカー教室

本市と川崎フロンターレは、2015年に友好協定「高田フロンターレスマイルシップ」を締結し、様々なイベントを通じて絆を深めています。

本年も、高田フロンターレスマイルシップ事業として、サッカーを通じた心と身体の健康づくりや、参加者相互の親睦を図ることを目的に、サッカー教室を開催します。

この機会にサッカーに親しんでみませんか？皆さんの参加をお待ちしています！



- ◆日時…9月10日(日)午前10時～正午
- ◆場所…高田松原運動公園第1サッカー場
「川崎フロンターレ東北のカリフロニアフィールド」
- ◆対象…小学生以上 ※18歳未満の申し込みには保護者の承諾が必要。
- ◆定員…50名
- ◆内容…ウォーミングアップ（アイスブレイク）、ドリブル・パス&コントロール、対人トレーニング、試合
- ◆費用…100円（イベント保険料）
- ◆必要なもの…運動靴（屋外用）、タオル、飲み物など
- ◆申込期限…8月25日(金)
- ◆申し込み・問い合わせ先…夢アリーナたかた ☎ 0192(22)8448



夏を彩る陸前高田の七夕まつり

8月7日(月)、陸前高田を彩る2大七夕まつり「うごく七夕」「けんか七夕」が本年も開催されます。
13日(日)には、「下矢作灯籠七夕」も開催され、市内各所を鮮やかに彩ります。

八月七日(月)

高田町 うごく七夕まつり

高田町のうごく七夕は、盆に先祖をお迎えするため、同町で古くから行われている伝統行事です。

本年は、「あざふ」に彩られた9台の山車が中心市街地を練り歩き、笛や太鼓の音色を響かせます。昼と夜で違った趣を見せる山車は、思わず見入ってしまうほどです。

- ◆場所…高田町内（アバッセたかた周辺へ集結）
- ◆スケジュール…昼の部 午前9時～正午
（午前11時頃集結予定）
夜の部 午後5時～9時
（午後6時頃集結予定）

気仙町 けんか七夕まつり

気仙町のけんか七夕は、約900年の歴史をもち、県の指定無形民俗文化財に指定されています。

豪快に太鼓を打ち鳴らしながら、合図とともに互いの山車をぶつけあう「けんか」は、その迫力で見ている人を圧倒させます。

- ◆場所…気仙町内（CAMOCY周辺）
- ◆スケジュール…昼の部 午前9時30分～午後0時30分
夜の部 午後2時～9時
※昼の部は練り歩きのみ
※けんかは午後7時頃から実施予定

八月十三日(日)

矢作町 下矢作灯籠七夕

矢作町の下矢作灯籠七夕は、昭和初期に始まったといわれており、下矢作を彩る夏の風物詩として親しまれています。

「ヨーイ、ヨーイ」の掛け声に合わせて練り歩き、夜には、山車にろうそくの優しい光が灯ります。

- ◆場所…矢作町内（下矢作地区内）
- ◆スケジュール…昼の部 午後2時～5時
夜の部 午後6時～8時30分





「カメラ講座」(全2回)

講師：Studio Chou Chou (スタジオシュシュ) 清水健太先生

スマホやデジカメ、一眼レフなど、お手持ちのカメラを使って、素敵な写真が撮れるように、座学とフィールドワークを通じて学びます！

みなさんの申し込みをお待ちしています。

◆日 時…9月3日(日)、9日(土) (全2回)
各回とも午後1時30分から3時30分まで

◆場 所…奇跡の一本松ホール 実習室1・2

◆対 象…市内に住所を有する人、または市内に勤務している人
親子参加も可

◆募集人数…10人 ◆費 用…1,000円 (写真現像・フレーム代)

◆持 ち 物…カメラ (スマホ・デジカメ・一眼レフのいずれか)
動きやすい服装・飲み物 ※外に出て撮影を行う予定です

◆申込期間…8月9日(水)～23日(水) ※必着

◆申込方法…電話、はがき、FAX、メール、市役所まちづくり推進課で受付します。
申し込みの際は、①から⑥を記入いただき、以下の申込先までお送りください。

①氏名②住所③電話番号④年齢⑤経験の有無

⑥当日持参するカメラの機種 (例：iPhone13、Nikon COOLPIX B600 など)

◆申 込 先…〒029-2292 陸前高田市高田町字下和野100番地

市役所まちづくり推進課コミュニティ係

☎0192(54)2111(内線125) FAX：0192(54)3888

メール：syogaku@city.rikuzentakata.iwate.jp

◆そ の 他…申込者が多数の場合は未経験者を優先のうえ、抽選となります。

申込者が少数の場合は中止とします。

申込期間終了後 (抽選の場合は抽選後)、受講決定者へ学習計画書を送付します。



講師が過去に開催した写真講座の様子

問い合わせ先 市役所まちづくり推進課コミュニティ係(内線125)

第57回 陸前高田市民芸術祭

～ 育てよう 芸術文化 郷土の未来 ～

一般展示部門および会席部門研修会の作品募集

市民芸術祭一般展示部門および会席部門研修会に出品する作品を広く募集します。

<応募資格>

- ①市内に在住または勤務する人。 ※震災後、他市町村に避難または転出した人も対象。
- ②他市町村の人で本市芸術文化協会会員と認められる人。

<一般展示部門> 応募作品を市コミュニティホールに展示し、活動の成果を発表します。

日 時	10月28日(土)～30日(月) 午前9時～午後5時 (最終日は午後3時まで)
場 所	市コミュニティホール
募集作品 (規格)	洋画 (100号以内)、日本画、水墨画、ちぎり絵、切絵、絵手紙 (幅90cm以内)、書 (全紙以内・表装・表具・釈文)、俳句 (季は夏から秋)、短歌 (雑詠歌)、川柳 (雑詠句)、写真 (4つ切～全倍)、銘石、陶芸、彫刻、工芸・彫金、手芸、生花、デザイン、フラワーアレンジメント、菊花 (市芸術文化協会まで問い合わせ)
募集点数	2点以内 (菊花を除く)
応募期間	8月23日(水)～9月29日(金) ※必着
応募方法	市芸術文化協会事務局 (市コミュニティホール内)、市役所まちづくり推進課 (市役所1階)、市内各地区コミュニティセンターで配布する「出品票」に必要事項を記入のうえ、市芸術文化協会事務局または市役所まちづくり推進課に提出してください。 ※出品票は8月23日(水)から配布します。 ※市公式ウェブサイトからもダウンロードできます。 https://www.city.rikuzentakata.iwate.jp/kurashinojoho/shogaigakushu/4823.html ※作品の搬入は10月27日(金)を予定しています。それより前に作品を持ち込むことはできません。
そ の 他	・各部門とも題材は自由です。その他創作作品や規格外の作品を出品したい場合は、市芸術文化協会までお問い合わせください。 ・パネル展示の場合は、吊下げヒモをつけてください。

<会席部門研修会> 応募作品について、講師からのアドバイスを受けられます。

部 門	俳 句	短 歌	川 柳
日 時	10月10日(火) 午後1時～3時	10月17日(火) 午前10時～正午	10月23日(月) 午前10時～正午
場 所	市コミュニティホール		
規 格	季は夏から秋	雑詠歌	雑詠句
募集点数	5句以内	2首以内	3句以内
応募期間	8月23日(水)～ 9月12日(火)	8月23日(水)～ 9月19日(火)	8月23日(水)～ 9月22日(金)
応募方法	作品 (読み仮名)、氏名、所属団体名、住所、電話番号を明記のうえ、市芸術文化協会事務局または市役所まちづくり推進課に提出してください (様式は任意)。		

問い合わせ先 市芸術文化協会☎0192(54)5540 または 市役所まちづくり推進課コミュニティ係(内線124)

クレセントシティ市訪問団が来訪しました

6月25日(日)から30日(金)にかけて、米国「クレセントシティ市」の訪問団総勢15人が本市を訪れ、交流を深めました。

本市とクレセントシティ市は、東日本大震災の津波により流された高田高校の実習船「かもめ」がクレセントシティ市の砂浜に漂着し、現地のデルノーテ高校の生徒が中心となって本市へ返還したことを契機に姉妹都市協定を締結し、市民同士の交流を深めてきました。



28日(水)には、「かもめ」漂着10周年を記念し、「かもめ」をモチーフに制作されたタイルアートの贈呈式が市立博物館で行われ、制作された2つのタイルアートのうち1つが本市へと贈られました。

式典では、両市の代表者のあいさつをはじめ、それぞれの高校を代表し、デルノーテ高校生が日本語で、高田高校生が英語でスピーチを行うなど、互いに今後の交流などへの想いを伝えました。

式典であいさつしたクレセントシティ市前市長のブレイク・インスコアさんは「タイルアートは両市の絆をより深めるものとなる。タイルアートを通じて互いの想いを感じ、子どもや孫の世代までこの関係を続けていきたい」と語りました。

今後もより多くの市民が交流に参加できるよう、さらに体制を整えていく予定です。

両校の代表が相手の言語でスピーチを行いました



ゲイブ・ハワードさん



あべはるな
安倍春奈さん



小学生同士の交流
もにぎしかった



問い合わせ先 市役所観光交流課定住交流係(内線412)

介護お茶のみ話 105



介護予防教室『ワン・ツークラブ』のご紹介

市地域包括支援センターでは、高齢者の運動機能の向上や社会参加を目的に、ポール(2本の杖)を手に持って歩くポールウォーキング教室「ワン・ツークラブ」を開催しています。町並みや景色を眺めながら一緒に歩きましょう！

自分の地域でも集まる機会が欲しいという人や興味のある人は、どうぞお気軽にお問い合わせください。

- ◆内容 ポールウォーキングの説明と準備体操後、実際にポールを手に持って歩きます。
- ◆回数 5回(2週間に1回の頻度)
- ◆時間 1時間30分程度
- ※実施回数や時間などは目安です。各地区の要望に応じて変更可能です。
- ◆対象 市内に在住する概ね65歳以上の
- ◆参加費…無料



川原川公園でのウォーキングの様子

◆ポールウォーキングの効果 ポールを持って歩くことで歩幅が広がり、背筋が伸び、姿勢が良くなります。また、腕を振ることで上半身が鍛えられ、下半身と連動した全身運動になることで、エネルギー消費量もアップします。

ポールウォーキングは、足腰の負担を軽減し、ゆったりとしたスピードで行うため、高齢の人や初めての人でも無理なく行うことができます。

問い合わせ先 市地域包括支援センター ☎0192(54)2111(内線217)

498 保健だより

夏の食中毒にご用心!

夏は気温・湿度がともに高くなり、食品の取り扱いによっては食中毒を起こしやすい季節です。食中毒の原因となる菌は目には見えず、肉や魚などの食材以外にも、自分の手や、きれいにしているつもりでも付着している菌があります。

菌は10℃からゆっくり増え始め、30℃から40℃で最も増殖が活発になります。暑い日が続くこの時期に食中毒を起こさないよう気をつけましょう。

◆食中毒予防の三原則(つけない)

調理を始める前や、生の肉や魚を取り扱った後には、石けんで十分に手を洗いましょ。生の肉や魚などを切った包丁、まな板などもきれいに洗い、熱湯をかけるなどして殺菌するようにしましょう。

調理の際は、加熱をしないで食べるものを先に取り扱って安心です。

【増やさない】

買った食品は、保冷バッグや保冷剤と一緒に持ち帰るこ

とが理想的です。帰宅後はすぐに冷蔵庫や冷凍庫で冷やしましょう。また、肉や魚は他の食材とは別に袋や容器に入れて保存しましょう。

【やっつける】

加熱が必要な食材は十分に加熱しましょう。目安は中心部の温度が75℃の状態です。1分以上加熱することです。加熱を十分に行うことで、もし、食中毒菌がいたとしても殺菌することができます。

◆飲みかけのペットボトルにも注意!

口をつけて飲んだ飲み物は、口の中の菌が容器内に入り、時間が経つと容器内で増殖し不衛生になります。菌にとって、暑い季節にフタがされたペットボトルの中は最高の環境です。

1度開けたペットボトルは早めに飲みきり、飲み残した場合は冷蔵庫に入れましょ。また、飲みかけのペットボトルを暑い部屋や車の中に置き忘れると、菌が増え破裂する恐れもあります。

食中毒は簡単な方法で予防できます。皆さんで注意しましょう。

問い合わせ先 市役所保健課保健係(内線242)

農地
調査

■ 市内全域で農地の利用状況を調査します
農地パトロール出発式



7月14日(金)、市農業委員会（戸羽正光会長）は、県の農業委員会組織が農地法にちなんで制定した、毎年7月15日の「農地の日」を前に「農地パトロール出発式」を行いました。

当日は、農業委員、農地利用最適化推進委員ら21人が、農地法の許可地などの利用状況を調査し、終了後は、アバッセたかた周辺でチラシ配布を行い、「農地を守り、活かしましょう」と呼びかけました。



アバッセたかた周辺で啓発活動を行いました

熱い
ラリー

■ 思いやりのスポーツ
フレスコボールリクゼンタカタカップ 2023



白熱したラリーを行う選手の皆さん

7月15日(土)、16日(日)の2日間にわたり、フレスコボール公式戦「リクゼンタカタカップ 2023」が高田松原海水浴場で開催されました。本年は、全国から63ペアが参加し、白熱したラリーを繰り広げました。難しい打球を拾うと「ナイスカバー！」と温かな歓声が送られるなど、「思いやりのスポーツ」と呼ばれるフレスコボールの魅力が詰まった大会となりました。

16日には、横田小学校（菊地桂子校長）の児童による「若竹太鼓」の演奏や、久慈市のチアダンスクラブによるパフォーマンスが行われ、会場を華やかに盛り上げました。

共生
社会

■ パラスポーツに親しもう
パラスポーツフェスティバル



7月16日(日)、夢アリーナたかたでパラスポーツフェスティバルが開催されました。当日は、本市のノーマライゼーション大使で、車いすフェンシングのparaアスリート・加納慎太郎選手を招いての講演会をはじめ、アーチェリーやモルックなどのパラスポーツ競技の体験会が行われ、参加者32人がパラスポーツへの理解を深めました。

参加した臼井真弘さん（高田町）は「アーチェリーが一番楽しかった。弓が重かったけどちゃんと引けてよかった」と笑顔を見せました。



30秒以内に加納選手から1本取れるか挑戦しました

防災力
向上

■ 河川の氾濫に備えて
水防演習



7月2日(日)、市消防団員による水防演習が横田町の気仙川左岸で行われました。水防演習は、台風などによる洪水災害を防止するための技術力の向上や、市民に対する水防意識啓発のために実施するもので、本年は、市内消防団員296人が参加し、「シート張り工法」と「改良積土の工法」の訓練を行いました。

大坂司消防団長は「近年多発している水害に備え、市民の命や居住地、財産などを守るため、水防技術を向上させ、地域防災の充実を図る必要がある」と訓示を行いました。



増水を想定し、土のうを運搬する団員

環境保全

■ 地元の環境を知る
矢作川で水生生物調査



捕まえた生き物を間近で観察しました

7月5日(水)、矢作川で矢作小学校（蒲生正光校長）の3、4年生7人が、川の生き物で水質を判断する「水生生物調査」を行いました。本調査は、県と共同で毎年実施しており、児童達は、水生生物を通して地元の自然環境を知るとともに、生物の多様性やきれいな川を守っていく大切さを学びました。

今回の調査では、モクズガニやカジカなどのきれいな川に生息する生物が見つかり、矢作川の水質が良好であることが分かりました。

参加した小林飛我さん（4年生）は「大きいカニを捕まえてうれしかった。きれいな水を守るためにできることをしたい」と話しました。

砂浜の
美化

■ 海開きに向け市民一丸
高田松原ビーチクリーン



7月8日(土)、市観光物産協会による海浜清掃が高田松原海水浴場で行われました。活動には、高田第一中学校の3年生とPTA合わせて約60人をはじめとした市民が参加し、海開きに向けて清掃活動に汗を流しました。

PTA副会長の佐藤まり子さんは「今回の海浜清掃を通じて、子ども達がボランティアの意義や社会貢献の大切さを学んでくれると嬉しい。これからを担う子ども達自身が地元の観光地に愛着をもって、きれいな姿を守ってほしい」と話しました。



小雨のなか、海岸の海藻などを取り除きました

慶 弔

(5年6月16日～7月15日届け出分)

おめでた…()は保護者・字名

★男の子

横田 泉 田 爽 羽 (一樹・堂の沢)

★女の子

竹駒 萱 野 充 稀 (弘樹・下壺)

米崎 荒 木 彩 葉 (一樹・川内)

お幸せに…()は字名

矢作 鈴木 敏 晃・高 橋 美 彩 (神明前)

広田 小 松 義 拓・齊 藤 舞 (袖野)

おくやみ…()は年齢・字名

矢作 佐々木 とし子 (88歳・元屋敷)

村 上 禮 子 (86歳・二又)

竹駒 福 田 マサエ (97歳・北平)

気仙 菅 野 一 子 (88歳・二日市)

菅 野 一 正 (73歳・古谷)

高田

菅 野 豊 二 (74歳・古谷)

菅 野 計 雄 (89歳・水上)

河 野 友 和 (44歳・要谷)

菅 野 美 保 (96歳・鳴石)

福 田 清 一 (89歳・鳴石)

荒 澤 リキヲ (93歳・大隅)

吉 田 竜 (47歳・中和野)

村 上 弘 子 (87歳・西和野)

熊 谷 嘉 代 (83歳・西和野)

米崎

熊 谷 郁 男 (83歳・高畑)

森 田 つや子 (94歳・松峰)

金 野 フサコ (99歳・堂の前)

小友

藤 原 ト モ (97歳・中里)

広田

臼 井 一 男 (70歳・岩倉)

菅 野 勲 (92歳・赤坂角地)

藤 井 嘉 二 (80歳・久保)

吉 田 武 美 (79歳・羽根穴)

砂 田 幸 康 (91歳・前花貝)

金 澤 ツヤ子 (99歳・袖野)

村 上 チ ヤ (91歳・黒崎)

数字で見る陸前高田市 (令和5年6月30日現在)

市内の火災救急活動

6月

()は1月からの累計

- ◆建物 0件 (1件)
- ◆林野・その他 0件 (2件)
- ◆出動件数 79件 (480件)
- ◆搬送人員 77人 (467人)

市の人口 (住民登録人口)

()は前月比 出生・死亡数は5月分

男 性 8,563人 (－4人)
女 性 9,228人 (7人)
計 17,791人 (3人)
(出生2 死亡23)
世帯数7,619世帯 (16世帯)

市内の交通事故

6月

()は1月からの累計

- ◆人身事故 0件 (4件)
- ◆物損事故 24件 (138件)
- ◆負傷者 0人 (4人)
- ◆死亡者 0人 (0人)
- ◆飲酒運転 0人 (1人)

学 校 通 信



高田東中学校だより

今月は、高田東中学校の学校生活や日々の取り組みの様子をお届けします

10周年「記念時計」

学校創立10周年を迎えた昨年度、高田東中学校生徒会では、アルミ缶回収で得た収益金で「記念時計」を作成しました。

記念時計は、高田東中学校の10年を支え続けてくださった方々や事業所へ寄贈しました。



【立教小学校との交流会】

学校創立以来、立教小学校(東京都)から支援を受けてきた本校では、これまでクリスマスカードや年賀状のやり

とりなどの交流をしてきましたが、本年4月、3学年の修学旅行において立教小

学校を訪問し、対面での交流の機会を持つことができました。

生徒たちはこれまでの支援への感謝の意を伝えるとともに、「ぜひ陸前高田へおいでください!」と、生徒らが制作した陸前高田の魅力を紹介する動画を贈りました。



【津波避難行動体験学習】

7月11日(火)、高田第一中学校と合同で津波避難行動体験学習を行いました。緊急地震速報が鳴ってからとるべき行動や、津波を知らせる旗の合図、避難経路を確認しました。当日は悪天候のため、バスでの移動となりましたが、高田松原から夢アリーナまでの経路を確認し、避難中の危険箇所などを学びました。また、減災・防災についての講話を聞き、



一人ひとりが将来いつ起こるかわからない災害に対する備えについて学習を深めました。

【キャンドルリレー】

第11期生徒会では3月1日(火)、2日(水)の2日間、全校生徒と保護者で制作したキャンドルホルダーにLED電球を入れ、学校前のアップロード沿いの歩道に並べる「キャンドルリレー」を行いました。

本年度4回目となるこの行事では、テーマを「未来を照らす」と設定し、3月11日を想うほか、地域の未来・自分たちの未来に思いをはせながら取り組みました。どのホルダーにもそれぞれの思いが込められており、一帯を色とりどりに飾りました。



問い合わせ先 高田東中学校 ☎0192(55)2756



INFORMATION

開催します

子どもを虫歯にしないために

ママ・パパ教室公開講座

市では、これからママ・パパになる人や子育て中の人、孫育て中の人を対象に、ママ・パパ教室公開講座を開催します。

◆日時：8月20日(日)午前10時～11時(受付：午前9時45分)

◆場所：市保健福祉総合センター

◆内容：①「家族で守る子どもの健康」子どもを虫歯にしないためにできること②「ママ・パパへ」歯科にかかって育児ライフを充実させよう

◆講師：①吉田重之氏(吉田歯科医院) ②坪井潤一氏(広田診療所)

◆費用：無料

◆申し込み・問い合わせ先：市役所保健課保健係(内線241・242)

陸前高田の魅力を再発見 高田暮らし交流会

高田暮舎では、「高田暮らし交流会」を開催します。

震災前から陸前高田の魅力を伝え続けているベテランガイドさんと一緒に、歴史や文化、まちの魅力をゆっくり学びましょう。

◆日時：8月26日(土)午前10時～正午

◆場所：陸前高田グローバルキャンパス2階

◆申し込み・問い合わせ先：高田暮舎 ☎080(6292)3865

県母子寡婦福祉連合会

ひとり親家庭等特別(法律)相談

県母子寡婦福祉連合会では、ひとり親家庭や離婚を考えている人を対象に、離婚や親権、養育費などについて弁護士に相談できる特別(法律)相談を実施します。

◆日時：8月29日(火)午前10時～午後3時

◆場所：沿岸広域振興局大船渡地区合同庁舎2階

◆対象：ひとり親家庭(母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦)など

◆費用：無料

◆申し込み・問い合わせ先：県

母子寡婦福祉連合会 ☎019(623)8539

働きたいを応援！ 就職相談会(8月)

これから働きたい49歳までの人やその家族などを対象に、就職に関する相談会、スキルアップ支援を行います。

個別相談も随時受け付けています。

◆就職相談会(予約不要)

◆日時：8月16日(水)、23日(火)午前10時～正午

◆場所：ハローワーク大船渡1階会議室

②職業興味テスト(要予約)

◆日時：8月30日(水)午前10時～正午

◆場所：シーパル大船渡研修室B

◆費用：①②ともに無料

◆申し込み・問い合わせ先：いちのせき若者サポートステーション おおふなとルーム ☎080(8219)4001

お知らせ

提出は8月中旬

児童扶養手当の現況届

児童扶養手当の現況届は、今後1年間(8月～令和6年7月)の受給資格を確認するものです。現況届が未提出の人は支給停止となりますので、対象の人は必ず届け出をしてください。

※4年度の手当が支給停止になっている人も、現況届の提出が必要です。

◆提出期限：8月31日(木)

◆受付時間延長期間：8月8日(火)～10日(木)午前8時30分～午後7時

◆提出場所：市役所子ども未来課

◆必要なもの：①現況届用紙②児童扶養手当証書(4年度受給者のみ)③世帯員調書④養育費などに関する申告書(0円の場合でも要提出)⑤一部支給停止適用除外届出書⑥控除対象扶養親族に関する申立書

※④⑥は該当者のみ

◆申請・問い合わせ先：市役所子ども未来課子ども家庭係(内線252)

お気軽にご相談ください

無料法律相談

法テラス気仙では、経済的に余裕のない人を対象に、無料法律相談を行っています。

予約の際に、法テラスの基準を満たしているか、口頭で確認をさせていただきますので、詳しくはお問い合わせください。

◆相談日時：平日：午前10時～午後4時、休日：第3日曜日午前10時～午後4時、夜間：第1、

3木曜日午後6時～8時

◆場所：法テラス気仙(大船渡市盛町字宇津野沢915)

◆申し込み・問い合わせ先：法テラス気仙 ☎0570(077)385

東北電気保安協会

8月は「電気使用安全月間」

経済産業省では、8月を「電気使用安全月間」と定め、電気事故の撲滅を図るために、全国一斉に運動を展開しています。夏場は高温、多湿による注意力の低下や、肌を露出した服装、また、発汗により体に電気が流れやすくなるなどの条件が重なり、感電死傷事故が起きやすい傾向にあります。

身近な配線やコンセントの確認、自然災害への備えを行い、電気を安全に使用しましょう。

全国統一重点活動テーマ

①感電・火災の防止のため、身近な配線・コンセントを確認しましょう②無資格の電気工事は危険ですので、必ず有資格者に依頼しましょう③自家用設備は、適切な保守点検と計画的な更新で電気事故の未然防止に努めましょう④地震、雷、風水害などの自然災害に備え、日頃から電気の安全に努めましょう

◆問い合わせ先：東北電気保安協会 ☎0800(77)0007

いわてエコアクション2023(夏編) エコな川柳コンテスト

県では、県民に対して身近な省エネ行動を紹介し、実践を促すことを目的に、「いわてエコアクション2023(夏編)」と称し、省エネ・節電キャンペーンを実施しています。今夏は「わたしたちのエコアクション」をテーマとしたエコ川柳コンテストを開催し、いわ

てらしさを盛り込んだエコ川柳を募集します。

詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。



◆募集期限：9月30日(土)
◆問い合わせ先：県地球温暖化防止活動推進センター ☎019(606)1752

祝いの百寿

あいぐち 合口 たみ子さん

(気仙町)
大正12年7月8日
唐桑町生まれ



故・萬治さんと結婚後、1人の子どもをもうけ、孫2人に恵まれています。

節句や盆正月などをはじめとした様々な行事に詳しく、周りからとても頼りにされています。

長生きの秘訣は、好き嫌いせずに何でも食べることだそうです。

市ではめでたく満百歳を迎えた人に記念品を贈り、長寿を祝いました。
※対象期間=6月16日～7月15日(希望した人のみ)

消費税のインボイス制度に関する説明会

税務署では、事業者を対象に消費税のインボイス制度説明会を開催します。

日 時		定員	対 象 者
8月24日(木)	午前10時～正午	20名	主に課税事業者向け
	午後2時～4時	20名	主に免税事業者向け
9月14日(木)	午前10時～正午	20名	主に課税事業者向け
	午後2時～4時	20名	主に免税事業者向け
【会 場】 大船渡税務署 2階会議室 大船渡市盛町字下舘下7-22			
【申込先】 調査部門(法人担当) ☎0192(26)7016(直通)			

※説明会は、事前予約制により、各回とも定員になり次第、受付を終了します。
※会場駐車場は、利用台数に限りがありますので、公共交通機関などをご利用ください。

申し込み・問い合わせ先 大船渡税務署調査部門 ☎0192(26)7016(直通)

宝くじ
公式サイト

宝くじがネットで購入できる!

宝くじの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます

宝くじ公式サイト



お問い合わせ先 | 宝くじコールセンター | TEL 0570-01-1192(ナビダイヤル 有料) | TEL 011-330-0777(有料)

今月の
おすすめ
レシピ

Recommended Recipe

なまり節とゴーヤとパプリカの炒め物

【1人あたり】
エネルギー 234kcal
食塩相当量 1.0g



夏バテ予防にビタミン摂取！

旬のゴーヤとパプリカを使った、彩りがきれいな炒め物です。なまり節は、マヨネーズと合わせると、パサパサ感が軽減し、食べやすくなります。また、サバ節やツナなどで代用しても美味しいです。ゴーヤとパプリカには、ビタミンが豊富に含まれているため、免疫力を高めたり美肌効果に期待できます。ゴーヤの苦み成分には、食欲を増進させる働きがあるといわれており、暑さで食欲が落ちやすい夏にぴったりの食材です。

★材料（4人前）

なまり節	320 g
ゴーヤ	320 g
パプリカ	20 g
卵	2 個
マヨネーズ	小さじ 4
サラダ油	小さじ 4
塩	小さじ 1/2
こしょう	少々



COOKING

作り方

- ①なまり節は、食べやすい大きさにほぐし、マヨネーズと混ぜ合わせる。
- ②ゴーヤは縦半分にしてワタを取り、薄い半月切りにする。
- ③パプリカは薄い半月切りにする。
- ④フライパンにサラダ油を熱し、①②③を炒める。
- ⑤野菜に火が通ったら、塩こしょうで味付けし、溶いた卵を回し入れる。サッと火を通したら、完成。

問い合わせ先 市役所保健課保健係（内線235）

きらり輝け TAKATA★U12

このコーナーでは日ごろ、大会などでの好成績を目指し練習に励んでいる「りくぜんたかた」の子ども達を紹介します。

★U12とは…12歳以下の子ども達のことを意味します。

チーム名(学校名)

★ 高田野球スポーツ少年団 ★ 【高田、竹駒、矢作、横田の小学校(団員27人)】

★監督…戸羽直之さん

★キャプテン…伊藤宗志さん

★チームスローガン…

忍耐・努力・礼に始まり礼に終わる



キャプテンからのコメント

高田小学校
伊藤宗志さん(6年)

普段の練習から、みんなで声を出すことを意識していて、試合の時も笑顔を絶やさずに明るくプレーできることがチームの強みです。県大会で勝つことを目標に頑張ります！

★次回は気仙V B S Sを紹介します。



※市内医療機関および金融機関等の事業所で、広報りくぜんたかたを購読希望の場合は左記発行元へご連絡ください。
※広報りくぜんたかた 8月号(No.1149)の印刷経費は1部84.8円(税抜き)、発行部数は7,400部です。

UD
FONT